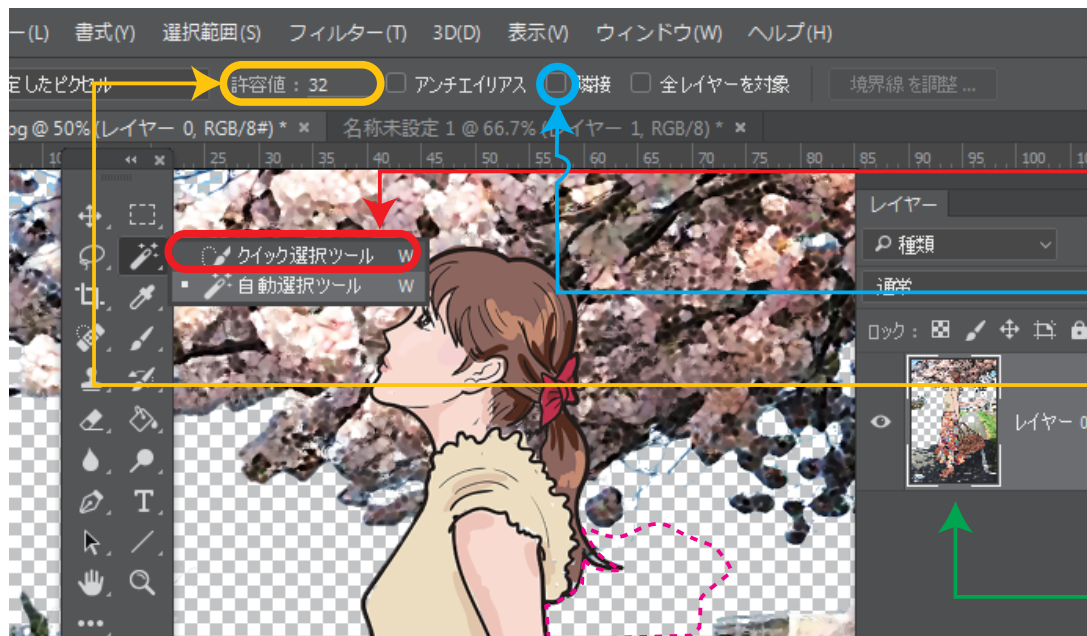


photoshop 画像の切り抜き

様々な方法で画像を切り抜く。



クイック選択ツールで切り抜きたいモチーフ以外をなぞる様に選択しある程度選択したらその部分をカット (Ctrl+X) する。
(マックの場合は command+X)

自動選択ツールで消去したい部分を選択する。

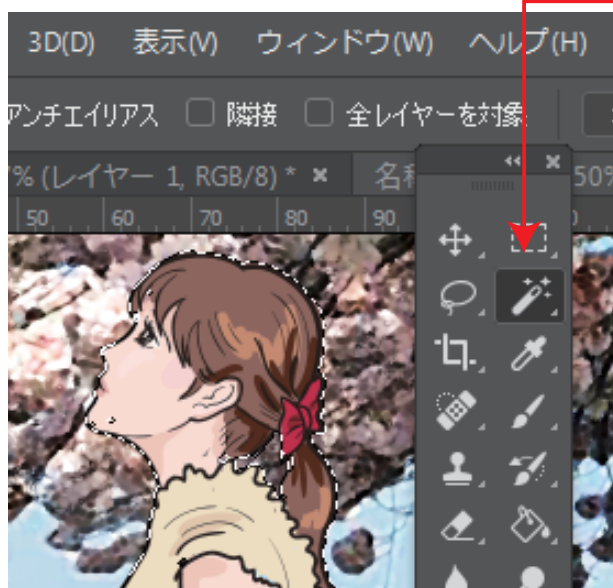
(この場合は画像が多色なので隣接にチェックを入れておく)

許容値の数値を上げれば選択する色の範囲が多くなり
数値を下げれば選択する色の範囲が少なくなる。

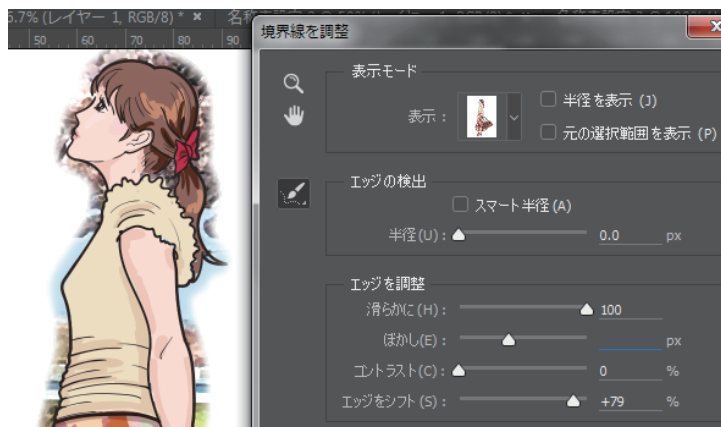
これらの作業は必ずレイヤー名を背景から他の名前に変更しておく必要がある (レイヤー 0 とかでよい)

ある程度背景が消えたら残したい部分の周りを
なげなわツールや多角形ツールを使ってカットしていく。

多角形ツールやなげなわで囲ってカット (Ctrl+X)



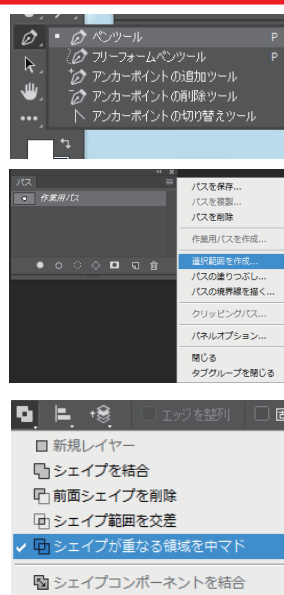
どのツールを使用して選択しても最終的に **自動選択ツール** を選ぶと
境界線を調整という機能を使用することが出来る。境界線を調整は選択した範囲を増やしたり、減らしたり或いはボカしたり出来る便利な機能だ！



境界線を調整のウィンドウが開くので画像をチェックしながら各パラメータを動かせば良い。



OK をクリックすると選択範囲が表示されるので
このままコピーして新規のファイルにペースト！
或いはこのままカットすれば背景が透明になる！



最も高度な方法の選択は Photoshop のペンツールを使って選択する。Illustrator のペンツールと若干使用方法が異なり Photoshop の場合は方向線を消す際にはキーボードの Alt を押しながらアンカーポイントをクリックしなくてはならない。ペンツールで選択範囲を囲った後パスのパネルから選択範囲を作成を選べば良い。くり抜いた部分のある画像の場合はペンツールで選択範囲を全て描いた後パス選択ツールに変更しパス全体を囲みメニューバーからシェイプが重なる領域を中マドというコマンドを選ぶその後パスパネルから選択範囲を作成すれば良い。この方法は高度な方法であると同時に出版物や、ネット通販サイトの画像等を作る時に用いられる。社内用のアパレル Map 程度の作業でここ迄する必要はない！